

中央大学音楽研究会  
混声合唱団OBOG有志演奏会

ハイドン

FRANZ JOSEPH HAYDN  
DIE SCHÖPFUNG HOB.XXI-2

# 天地創造

2024年

10月5日(土)

13:30 開演 / 13:00 開場

北とぴあ さくらホール

指揮 飯坂 純  
ソプラノ 岩本麻里  
テノール 金山京介  
バス 成田 眞  
管弦楽 アレクテ室内管弦楽団  
合唱 中大混声 OBOG 有志  
中央大学音楽研究会混声合唱団

全席自由

3,000円

teket



主催・お問い合わせ先：  
中大混声OBOG有志演奏会事務局 [konseiconcert2019@gmail.com](mailto:konseiconcert2019@gmail.com)

# 合唱 中大混声OBOG有志

1951年に創団された中央大学音楽研究会混声合唱団の卒団生を中心に幅広い世代により構成。コロナ禍での延期を乗り越えて2020年に初めて開催した特別演奏会では、現役学生世代と共にモーツァルト『ミサ曲ハ短調』等を、続いて2022年にはヘンデル『メサイア』を演奏し、好評を博した。今回も学生から社会人まで多様な経歴を持つメンバーが声を掛け合って集まり、中大混声のレパートリーのひとつであるハイドン『天地創造』を演奏する。



## 指揮 飯坂 純

三重県志摩市出身。武蔵野音楽大学卒業。昭和音楽大学、大学院のオペラ伴奏研究員としてキャリアをスタート。2000年パリ・シャトレ劇場で研鑽を積む。帰国後、新国立劇場小劇場オペラシリーズの音楽スタッフとして公演の中核を担う。2005年、当時の芸術監督T.ノヴォラツスキー氏に実績を認められ、大劇場のスタッフとして抜擢、プロンプターとして活動の場を広げる。また、現在まで多くの日本初演作品の上演に携わり、90作品を超えるオペラのレパートリーを持つ日本では数少ないコレベティール出身の指揮者。更に現場での経験を活かし、オペラ制作プロデューサーとしても才を発揮している。日本有数のオペラにおけるスペシャリスト。更にカンボジアでの音楽的啓蒙活動に参加。ゼロからのクラシック音楽提供活動として内戦後初となる、本格的なオペラを上演し、2018/19年と2回の公演を大成功に導いた。現在、新国立劇場オペラ劇場・音楽スタッフ/NPO法人東京オペラ・プロデュース・副理事長/昭和音楽大学・講師/中央大学混声合唱団・常任指揮者。



ソプラノ  
岩本麻里



テノール  
金山京介



バス  
成田 眞

## 管弦楽 アレクテ室内管弦楽団

中央大学音楽研究会混声合唱団前音楽監督・白石卓也氏の提唱により、ホルン奏者・大貫ひろし、ヴィオラ奏者・小谷泉の両氏を中心に2005年に結成された。“アレクテ”とはアイヌの言葉で「あなたと私たちで奏でる」の意味を持ち、聴衆とともに音楽の感動を分かち合うという願いが込められている。メンバーは多少流動的であるが、第一線で活躍する奏者によって構成されている。中大混声とは2005年の第42回定期演奏会（ハイドン『天地創造』）から共演。

チケット購入

全席自由  
3,000円



会場アクセス

## 北とぴあ さくらホール

〒114-8503  
東京都北区王子1丁目11-1

東京メトロ南北線  
王子駅 5番出口 直結

JR京浜東北線  
王子駅 北口より徒歩2分

都電荒川線  
王子駅前 徒歩5分



〈お問い合わせ先〉  
中大混声OBOG有志演奏会事務局  
konseiconcert2019@gmail.com

\*車椅子席をご利用の方はお問い合わせください。